



社会福祉法人

梓の郷

広報

令和8年2月1日

第57号

あつとホーム だより

主な内容

統括施設長あいさつ	2
特集：祝！受賞報告！	3
秋祭り	4～5
社会福祉法人梓の郷 活動報告	6～7
お知らせ	8



**年末年始の
ひとコマ**

季節を感じる行事を
行い、年末年始のひと
ときを楽しみました。

「わたしらしく」を支える職場を目指して



社会福祉法人 梓の郷
理事/統括施設長 清澤 秀彦

新しい年を迎え、午年の始まりとともに、前向きな気持ちで一步を踏み出す季節となりました。日頃より梓の郷を支えてくださっている皆さまに心より感謝申し上げますとともに、皆さまの日々の暮らしの歩みが、本年も穏やかで力強いものとなりますよう、心より祈念申し上げます。

2026年最初の広報紙をお届けするにあたり、年のはじまりの節目として、改めて感謝の意をお伝えするとともに、私たちが大切にしている想いと日々の取り組みについてご紹介したいと思います。

私たちは、法人スローガンである「わたしらしく、いつまでも」を合言葉に、ご利用者一人ひとりが、その人らしい暮らしを続けられるよう、日々思いを巡らせ、ご利用者に寄り添った支援に努めています。そして同時に、携わる職員一人ひとりも「わたしらしく」を大切にしながら、安心して働き続けられる職場環境を目指し、日々の取り組みを重ねています。そうした取り組みの中で、このたび長野県の推薦を受け、「令和7年度介護職員の働きやすい職場環境づくり厚生労働大臣表彰 奨励賞」を受賞しました。

また、長野県および長野県社協等が主催する「福祉のしごとPRコンテスト2025」においては、介護老人福祉施設サルビアの介護職員が中心となって制作したオリジナルエピソード動画が、「優秀賞」と「学生オーディエンス賞」のダブル受賞を果たしました。手前

みそではございますが、介護の現場にある温かさや人への想いが伝わる、心のこもった動画となっております。そして、動画の内容はもとより、日々の仕事の合間を縫いながら制作に取り組んだ職員の想いや努力に思いを馳せると、より一層心を打たれる動画ですので、ぜひご覧いただけましたら幸いです。長野県社協ホームページ、または当法人ホームページからご覧いただけます。

働きやすい職場環境づくりは、一朝一夕で実現するものではありません。職員の「こうしてみたい」「こうしてはどうか」といった声を大切にしながら、職員皆が一丸となって前向きに一步ずつ形にしてきたことで、職場に明るさが増し、自信を持って誇れる職場へとなってきました。その結果、介護職の離職率は3%台（全国平均12.4%※）となり、人材不足が騒がれる中でも毎年複数名の新卒職員をお迎えすることができています。本年も、午年にちなみ、一步ずつ、穏やかに、そして力強く、職員皆で力を合わせて歩みを重ねていこうと思います。

本年も変わらぬご支援とご協力を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

令和8年2月1日

※介護職の離職率は、全産業平均14.2%と比べて12.4%と低く、近年は年々低下傾向にあります。全国的にも介護現場の職場環境改善が進んでいることが数値からも示されています。



特集：祝！受賞報告！

2025/07⇨2026/01

日々の業務に追われる中でも、職員は新たな学びや取り組みに前向きにチャレンジしています。2025年是有りがたいことにそれらの取り組みの一部が評価をいただきました。これを励みに梓の郷では今後も継続して職場環境の改善とケアの質の向上に努めていきます！

令和7年度 介護職員の働きやすい職場環境づくり 内閣総理大臣表彰及び厚生労働大臣表彰(奨励賞)

職員の待遇改善、人材育成および介護現場の生産性向上への取り組みが特に優れた事業者を表彰し、広く紹介することを通じて介護職員の働く環境改善を推進するために令和5年度から始まった取り組みです。

当法人では**介護老人福祉施設サルビア**が長野県代表として推薦され、奨励賞を拝受しました！



生産性向上に向けた介護機器・ICTの積極的活用



授与式とその後の意見交換会

表彰の概要



第6回長野県介護技術コンテスト「ケアコン」動画部門 (優秀賞・学生オーディエンス賞)

こちらは「福祉のしごとをよりオープンに、もっと身近に感じてもらえること」を目指して福祉の現場のエピソードを動画や写真で伝える「福祉のしごとPRコンテスト2025」の一環の企画です。

昨年の応募では残念ながら受賞できませんでしたが、今年もリベンジ参戦！

見事に**介護老人福祉施設サルビアの2チーム**がそれぞれ上記の賞を拝受しました！



表彰式の様子



撮影の一コマ

受賞動画視聴



チャレンジは続く・・・

日々、時間に追われがちであり緊張の連続である介護の世界。今、この瞬間、目の前のご入居者・ご利用者に向かい合うことで精一杯になってしまうことは事実です。

それでも今回のような取り組みを通じていつもより少しだけ視野を広げてみる、少しだけ先を見据えてみる経験を積むことで職員それぞれの介護観はよりよい方向へ変化し、また今回のような成功体験を通じてチームとしても成熟していくことを実感しました。

梓の郷ではこれからも介護を通じた新たなチャレンジを続け、その魅力を発信していきたいと思ひます！

<https://azusanosato.or.jp>



10月18日に特養サルビア、10月19日にデイサービス美事



美事祭



で開催いたしました。たくさんの方にご来場いただきました。

一笑顔あふれるデイサービス美事



社会福祉法人梓の郷 活動報告

各事業所のイベントや活動の様子を紹介いたします。

ホームページより
Instagramの
様子が見られます。
詳しくはこちら



介護老人福祉施設サルビア



敬老会祝賀会

令和7年度の敬老祝賀会。今年度は米寿(88歳)3名、白寿(99歳)6名、百寿(100歳)1名、101歳以上の方6名。最高齢が108歳(茶寿)と16名の方へささやかではありますがお祝い場を設けさせていただきました。



夏のーコマ

年々苛酷になっていく猛暑ですが、暑さを紛らわすため、夏を楽しんでいただくために様々な催しを企画しました。見た目から涼しい流しそうめん。本物の竹を使用して皆様に涼を味わっていただきました。夏と言ったら花火。手持ち花火から噴き出し、そして打ち上げ。今年はナイアガラまで登場し夏の夜空を彩りました。



氷室地区児童交流会

コロナ禍以前は氷室地区の児童交流として流しそうめんを開催しご入居の方・子どもたちと一緒に味わっていただいていた。新型コロナウイルスの流行によって6年ほど交流が途絶えてしまっていたが、待望の交流機会を得ることができました。氷室地区の6年生たちがご入居者と一緒に風船バレーを楽しめました。

グループホームサルビア



しその実漬け作り

グループホームの畑で育ったしそにたくさんの実が付き、皆さまで「しその実漬け」作りに挑戦しました。手を真っ黒にしながら丁寧に下準備を行い、完成したしその実漬けはご入居者の食卓で美味しくいただいております。

さんぽみち



干し柿作り

皆さまからたくさんの柿をいただき、干し柿作りを行いました。生のままでは渋くて食べられない柿も、ご利用者の想いを込めることで、不思議と甘くなっていきます。渋柿が甘い干し柿へと変わっていく、その過程も魅力です。おいしい柿になーれ♪

保育所 さるびあ



秋のあそび

深まる秋。紅葉した園庭の落ち葉がとてもきれいでした。子どもたちは、葉っぱのおばけを作ったり、フカフカの落ち葉をお風呂にしたり。秋を感じながら秋ならではの遊びをたっぷり楽しみました。

あんじゅり

焼きいも会 秋の深まりを感じる時期に、焼きいも会を開催しました。サツマイモをアルミホイルに包む作業をご入居者の皆さまにお手伝いいただき、「早く焼けないかな」と待つ間も会話が弾みました。甘く香ばしい焼きいもに思わずニコリ。笑顔あふれる温かなひとときとなりました。



愛香里

流しそば

9月に流しそうめんならぬ流しそばを行いました。コツを掴むと、「うまく取れた!美味しい」と楽しい食事の時間となりました。



精霊馬作り お盆に皆さまで精霊馬作りを行いました。「昔はよく作ったね」と懐かしい話に花を咲かせながら、ご先祖様を迎える準備をしました。



泉の里

おにぎり・豚汁作り

ご入居者と一緒に作りました。おにぎりは、鮭とゆかりの2種類。大きな鍋でグツグツと煮込み、さつまいも・ねぎ・白菜をたっぷり使った具だくさんの豚汁ができました。



千歳緑

秋の音楽祭

秋の音楽祭としてカラオケ大会を開催しました!普段あまり歌わない方も、マイクを握るととても素敵な声で歌って下さいました!そして・・・イベントとなると必ずやってくるのが仮装した職員です(笑)今回は男性職員が女装して登場!皆さん大笑いでもとても盛り上がりしました。



デイサービス美事

アイスイベント 数種類のアイスからそれぞれお好みのアイスを選んでいただきトッピング。美味しい笑顔を見ることができました。



すいとん 秋の新企画。皆さんのお力をお借りし、大きなお鍋にお水団が完成。お味は最高、皆さま満腹。幸せなひとときとなりました。

コミュニティスペース よりみち



松本大学成瀬ゼミ調理実習

恒例となっています松本大学成瀬ゼミの学生さんたちによる調理実習。今回はスパイスについて学びながらいろいろな色のカレーを作りました!次回の企画もお楽しみに!!

10

勤続10年表彰



「もう10年?びっくり!」「あっという間でした」。今年は9名の職員が勤続10年を迎え、表彰を行いました。「体に気をつけて頑張りたい」「得た知識を後輩へ伝えたい」「ここで働けて幸せ」など、積み重ねてきた経験や出会い、感謝の気持ちが一人ひとりの言葉ににじみました。それぞれの想いを胸に、これからも新しい時間が続いていきます。



ここにはたくさんの笑顔があります



介護者の集い



話そう!知ろう!家族で学ぶ認知症のこと

「これからに備えたい」という方の参加也大歓迎!

令和8年3/14土

申込締切 3/10必

時間
13:30~
15:00

定員
15名

参加費
200円
お茶代

講師 ▶ 小林 俊介(介護福祉士・認知症ケア専門士)
高橋 優喜(理学療法士・介護支援専門員)

会場 ▶ コミュニティスペース よりみち(松本市梓川倭2682-1)

内容 ▶ ・認知症についての基本、お薬のこと ・身近な相談窓口の大切さ
・こんな時こうした!体験談の共有 ・参加者みなさんでのフリートーク



当日参加
OK!

介護者の集いの申込・お問い合わせ先——TEL:0263-50-9288(担当:森・小林)

各事業所の住所と電話番号

介護老人福祉施設 サルビア	〒390-1701	長野県松本市梓川倭3234-15	TEL:0263-78-7288
グループホーム サルビア	〒390-1701	長野県松本市梓川倭3234-15	TEL:0263-88-7298
ヘルパーステーション サルビア	〒390-1701	長野県松本市梓川倭3234-15	TEL:0263-88-7296
訪問看護ステーション サルビア	〒390-1701	長野県松本市梓川倭3234-15	TEL:0263-88-7201
保育所 さるびあ	〒390-1701	長野県松本市梓川倭3234-1	TEL:0263-88-2761
住宅型有料老人ホーム あんじゅり	〒390-1701	長野県松本市梓川倭2317-1	TEL:0263-78-6566
住宅型有料老人ホーム 泉の里	〒390-0852	長野県松本市島立771-1	TEL:0263-31-0567
住宅型有料老人ホーム 愛香里	〒390-1701	長野県松本市梓川倭2675-1	TEL:0263-88-2381
サービス付き高齢者向け住宅 千歳緑	〒390-0828	長野県松本市庄内3-4-41 生活アシストセンター松本2階	TEL:0263-31-5516
デイサービス 美事	〒390-0828	長野県松本市庄内3-4-41 生活アシストセンター松本1階	TEL:0263-31-6677
小規模多機能型居宅介護 さんぽみち	〒390-1701	長野県松本市梓川倭2682-1	TEL:0263-50-9288
居宅介護支援事業所 サルビア	〒390-1701	長野県松本市梓川倭2682-1	TEL:0263-88-3026
コミュニティスペース よりみち	〒390-1701	長野県松本市梓川倭2682-1	TEL:0263-31-6231
社会福祉法人 梓の郷 法人本部・経営管理部	〒390-1701	長野県松本市梓川倭2682-1	TEL:0263-31-6231